

インクジェット用 DVDトールケース付き 手作りカレンダーキット 2L

JP-CALSET37

DVDトールケースの組立方法は、ケース内の別紙説明書をご覧ください。

カレンダーキットのWordテンプレートコーナーに直接go!
http://paperm.jp/sozai/002_12/

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!



カレンダー作りのコツ!

<直接カレンダーコーナーへ行く方法>

http://paperm.jp/sozai/002_12/

ここからお好みのデザインをダウンロード!



カレンダー用のデザイン・イラスト・各月の日付データをペーパーミュージアムから無償でダウンロードできます。

(特別なソフトを持っていなくても、イラスト付きのWordテンプレートがあるから大丈夫!)



素材をダウンロードでGET!!
<http://paperm.jp/>

<トップページから探す方法>

<http://paperm.jp/>

「用途別テンプレート」をクリック!
※この画面のイメージ画像は季節によって変わります。



「カレンダー」をクリック!



ここからお好みのデザインをダウンロード!



●印刷について

- 1)「用紙選択」の画面で「2L判」を選んでください。
※2L判については、印刷の際、用紙サイズの設定をする必要のあるプリンタがあります。用紙サイズの設定方法については、各プリンタの取扱説明書を参照ください。(ユーザー定義サイズで用紙を登録してください)
 - 対応ソフト:ラベルマイティをお持ちの方は、「用紙選択」の画面で「JP-CALSET37」を選んでください。
 - Wordをお持ちの方は、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」(<http://paperm.jp/>)にて無償で使えるWordテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、WEBサイトをご覧ください。
 - 2)印刷する前に2L判サイズの普通紙または予備の2シートでテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより普通紙で位置を合せても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙の端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします)
 - 3)印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンタにセットする前に用紙をよくさばいてください。
 - 4)この用紙には裏表があります。より白い面が表面で印刷面です。印刷面がプリンタのノズル部分にくるように用紙をセットしてください。給紙ガイドは必ず2L判にしつかってください。2L判にあっていないと給紙がうまくいかず、紙づまりや印字ズレの原因になります。また、裏面にはきれいに印刷できませんので裏表にはご注意ください。
 - 5)使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
 - 6)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
- ※注:インクジェット用紙・インクの特性上、展示中に変色や色あせなどが生じてくる恐れがあります。
直射日光・蛍光灯の光、送風口の風が直接当たる場所をなるべく避けて展示してください。

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン*	スーパーファイン紙 / フォトマット紙	きれい / スーパーファイン
キヤノン	高品位専用紙 / マットフォトペーパー	きれい / スーパーフォト高品位 / 高品位
hp・ブラザー他	専用紙	高品位

*エプソンプリンタ PX-O●シリーズ、PX-G・VAシリーズなどの顔料系インクにも対応します。ただし、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感がでることがあります。また、色移りすることがありますので、印刷後は重ねず、広げて十分に乾燥させてください。乾燥しないうちに印刷部分をさわると、こすれたりはがれたりして印刷内容を汚してしまうことがありますのでご注意ください。

●テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙として使用することをおすすめします。

使用上の注意

- 機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では、使用できません。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、DVDトールケース本体と印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は印刷時に必要なだけ取出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
- 印刷した用紙を口に入れたり、印刷面をなめたりしないでください。
- DVDトールケースの組立て部材(2本)と取付ける爪は折れやすいため、無理に引っ張ったり、押し付けたりしないでください。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。
それ以外の責はご容赦いただきます。

※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦いただきます。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。